

# あらためて スローライフを！

「スローライフ」の考えは、速く強く大きく、効率重視の価値観を変え、もっと多様に、“緩急自在”にというものです。日本でのこの運動は、20年を迎えます。京都府綾部市は、「水源の里」など地域の美しい資源を観光や関係人口づくりに活かし、田園回帰志向の人々を「移住立国あやべ」として受け入れ、人間主体の政策を進めてきたスローライフ先進地です。“ポスト・コロナ”のいま、ここ綾部でこそ語り合しましょう。

水源の里・老富 シャガ咲く里山

日時

2023  
5月21日(日)  
13時～16時(開場12時30分)  
※午前中に分科会を開きます。詳しくは裏面へ

場所

京都府  
中丹文化会館  
※住所など詳しくは裏面へ

※敬称略

## ■ 基調講演「人間賛歌」

講師 神野直彦  
東京大学名誉教授  
スローライフ学会学長



東京大学大学院経済学研究科長・経済学部長、日本社会事業大学学長、地方財政審議会会長などを歴任。著書に『分かち合いの経済学』、『経済学は悲しみを分かち合うために』など多数。

※パネルディスカッションにも参加

## ■ パネルディスカッション「あらためてスローライフを」



コーディネーター  
増田 寛也



パネリスト  
西脇 隆俊



パネリスト  
山崎 善也



パネリスト  
中村 桂子



パネリスト  
小田切 徳美

(スローライフ学会会長・日本郵政社長) 岩手県知事、総務大臣など。2020年より現職。著書に『地方消滅東京一極集中が招く人口急減』ほか多数。

(京都府知事) 1979年建設省に入省。2018年京都府知事選挙に初当選。全国知事会総務常任委員会委員長、関西広域連合副広域連合長。

(綾部市長) 2010年綾部市長に就任。2022年市長選で4選。世界連邦宣言自治体全国協議会会長、全国水源の里連絡協議会会長。

(スローライフ学会副会長・JT生命誌研究館名誉館長) 生命誌研究者。1993年研究館設立当初から「人間は生きものである」という説を貫く。著書多数。

(明治大学教授) 同大学院農学研究科長。専門は農山村再生論。日本地域政策学会会長、国土審議会委員、過疎問題懇談会座長。

主催：スローライフ・フォーラム in 綾部実行委員会

協賛：  日本テレネット株式会社  SymEnergy  GUNZE

協力：NPO スローライフ・ジャパン、スローライフ学会、プラスツーリスト(株)

本事業は、京都府及び公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローの助成金を活用し実施しています。



# 午前中に分科会を開きます

～参加希望の方は事前にお申し込みください。～

全国から参加のスローライフ学会会員の皆さんと、地元住民が語り合い、その内容を午後から発表。パネルディスカッションに反映させます。

■ 日時：2023年5月21日(日) ■ 場所：綾部市中央公民館  
9時30分～11時30分

■午後からのプログラム  
・12:30……………開場  
・13:00……………開会  
・13:20～14:10……基調講演  
・14:10～14:20……休憩  
・14:20～14:35……分科会発表  
・14:35～16:00……パネルディスカッション  
・16:00……………閉会  
■場所：京都府中丹文化会館

※敬称略

## 第1分科会：テーマ「食と農を大切に」 ■ 2F 波多野記念室

地域の食べ物、農的暮らし、生きものとしての人間、半農半Xなどを語りましょう



アドバイザー  
**塩見 直樹** 半農半X研究所代表

総務省地域力創造アドバイザー。1965年、綾部市生まれ。四半世紀前から半農半Xコンセプトを提唱。著書に『半農半Xという生き方【決定版】』『塩見直紀の京都発コンセプト88』など。美術博士。



アドバイザー・進行  
**野口 智子** スローライフ・ジャパン副理事長

ゆとり研究所所長。食によるまちおこしを多く手掛ける。地域づくりができる人づくりに力を入れている。ふるさと財団地域再生マネージャー。



水源の里 老富

集落、コミュニティ、自分事としての地域おこし、新しいエネルギー、水源の里などを語りましょう

## 第2分科会：テーマ「小さい力を活かす」 ■ 1F 中央ホール

アドバイザー  
**小田切 徳美**

※パネルディスカッションにも参加



アドバイザー・進行  
**斉藤 睦** 地域総合研究所所長

都市から農山漁村まで幅広い地域計画づくりに携わる。参加による計画づくりの手法が得意分野。東京都練馬区アドバイザー、世界都市農業サミットなどに関わる。



水源の里 かんばら

## 第3分科会：テーマ「多様に生きる」 ■ 2F 視聴覚室

自由な居場所、多様な営み、様々な生業、ワーケーション、移住などを語りましょう



アドバイザー  
**筒井 一伸** 鳥取大学教授

専門は農村地理学・地域経済論。農山村と都市の地域間関係のあり方を研究し、移住者による農山村での「継業」を提唱。『田園回帰がひろく新しい都市農山村関係』を主業績として2021年度農村計画学会賞を受賞。



アドバイザー・進行  
**坪井 ゆづる** 朝日新聞論説委員

朝日新聞政治部、編集委員、論説副主幹、東北復興取材センター長・仙台総局長、京都大学法学部客員教授など。2018年から夕刊「素粒子」担当。



農家民泊

### 会場ご案内

「京都府中丹文化会館」

「綾部市中央公民館」

2会場は同じ場所に隣接しています。

●住所：〒623-0005 京都府綾部市里町久田 21-20

●TEL：0773-42-7705 (京都府中丹文化会館)

0773-42-7782 (綾部市中央公民館)

●交通・電車・バスでお越しの方

JR 綾部駅 北口から 徒歩 30分

JR 綾部駅 北口から タクシー 10分

JR 綾部駅 南口から あやバス(西坂線)(篠田桜ヶ丘線)

15分、「里」下車

●車でお越しの方

舞鶴若狭自動車道 綾部IC 出口を右折。府道77号を

950m 進み、左折し450m。

※駐車場に限りがあります。お乗合せの上、お越しください。

＼無料送迎バスが出ます！

綾部駅 (北口発)	12:10	12:35
中丹文化会館 (着)	12:20	12:45

※お帰りは、終了次乗バスが出ます。

◆要約筆記を準備します。手話を希望される方は5月8日(月)までに実行委員会事務局(定住・地域政策課)までご連絡ください。

### 問合せ・申し込みについて ～21日午後のプログラムは申込不要。直接会場へどうぞ。

■地元の方はこちらへ

「スローライフ・フォーラム in 綾部実行委員会」

事務局：綾部市定住交流部 定住・地域政策課

〒623-8501 京都府綾部市若竹町8番地の1

TEL:0773-42-4271 FAX:0773-42-4406

E-mail: teijyutiiki@city.ayabe.lg.jp

■スローライフ学会関係の方はこちらへ

・5月20日(土)午後から「視察」、夜は地元の方と交流する「夜なべ談義」がごさいます。宿泊は事務局手配のところをお願いします。21日(日)午前には分科会に参加いただけます。詳しくはスローライフ・ジャパンのホームページをご覧ください。

<https://www.slowlife-japan.jp/>

・申し込みは5月8日(月)までにメールで。E-mail: slowlifej@nifty.com